

The 6th Sports & Oxidative stress・Anti-oxidant Seminar

第6回 スポーツと酸化ストレス・抗酸化 セミナー

～2020年東京オリンピック・パラリンピックでの日本代表選手の躍進に向けて～

会場 秋葉原コンベンションホール
東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル2F

日時 2019年10月27日(日) 12:30～17:00(受付11:45～)

参加費 一般¥10,000 ユーザー¥5,000 *通訳付

定員 100名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

懇親会 参加費：¥5,000
場所：chiocciol@pizzeria 秋葉原UDX内AKIBA_ICHI 1F
時間：17:20～18:50

主催 株式会社ウイスマー

後援 International Observatory of Oxidative Stress (Italy)/
レドックス分析センター



アスリートコンディショニングにおける 酸化・還元バランス、リポミクスと酸素セラピー

いよいよ、来年に迫りました「2020年東京オリンピック・パラリンピック」での日本選手の躍進に向け、2014年より開催しております本セミナーは、今回で6回目を迎えさせていただきます。

この5年間で最大酸素摂取量と酸化ストレス、筋疲労・筋損傷や持久力の低下と酸化・還元バランス状態、生体内の抗酸化防御系発動のメカニズム、酸化ストレス軽減のための有効な抗酸化物質摂取法など、アスリートのコンディショニングに大切な要素が一段と明らかになって参りました。

また、生体のエネルギー源となる脂肪酸の状態を「リポミクス脂肪酸テスト」で網羅的に解析し、積極的にオメガ3系脂肪酸を補給するアスリートも増えて参りました。筋疲労の早期回復や怪我の予防への取り組みとして、酸素注入セラピーも重要なポイントとなりそうです。

6回目となる本セミナーでは、国内外から計9名の先生方にスポーツと酸化ストレス・リポミクスの関係、積極的な抗酸化物質の摂取法、酸素注入セラピー等についての最新研究をご講演頂きます。セリエAのユベントスFCで実際に行われているトップアスリートのコンディショニング法も注目です。

多くの競技指導者・研究者・競技者の皆様のご参加をお待ちしております。

株式会社ウイスマー 代表取締役社長 関 泰一



特別講演1

ユベントスFC 栄養士/トレーナー
Pincella Matteo 先生
演題 ● セリエAサッカー選手のコンディショニングにおける栄養指導

講演 1

帝京大学 帝京八王子接骨院院長
大図 貴三 先生
演題 ● 整形外科的分野における経皮的酸素注入法の効果とエビデンスの一考

講演 3

女子栄養大学 栄養学部 教授
上西 一弘 先生
演題 ● 大学生男子陸上長距離選手におけるクワイ摂取による抗酸化作用の検討

講演 5

星薬科大学先端生命科学研究所 先端研究センター ペプチド創薬研究室 特任教授
塩田 清二 先生
演題 ● 神経ペプチドPACAPによる神経細胞死抑制機構と神経再生・新生作用

講演 7

日本体育大学 体育学部 教授/体育学科長
杉田 正明 先生
演題 ● 酸化ストレス、抗酸化力とスポーツパフォーマンスとの関係

特別講演2

国際酸化ストレス研究機構(イタリア)会長
Eugenio Luigi Iorio 先生
演題 ● スポーツ分野におけるレドックスオミクス、リポミクス、エレクトロミクス、そして酸素注入の最新情報

講演 2

日本体育大学 運動生理学研究室 教授
須永 美歌子 先生
演題 ● 月経周期が女性アスリートのコンディションに与える影響

講演 4

鹿屋体育大学 体育学部 講師
長島 未央子 先生
演題 ● アスリートのための酸化ストレスと抗酸化力測定の活用

講演 6

早稲田大学 スポーツ科学学術院 准教授
宮下 政司 先生
演題 ● スポーツ科学研究における酸化ストレスの評価と応用

お申し込み・お問合せ



株式会社ウイスマー
TEL : 03-5802-7333 FAX : 03-5802-7332
E-mail : info@wismerll.co.jp

第6回 スポーツと酸化ストレス・抗酸化 セミナー



プログラム 予定

主催者挨拶	関 泰一 株式会社ウイスマー 代表取締役社長	
講演1	大圖 貴三 先生 演 題 ● 整形外科的分野における経皮的酸素注入法の効果とエビデンスの一考	
特別講演1	Pincella Matteo 先生 演 題 ● セリエAサッカー選手のコンディショニングにおける栄養指導	
休 憩		
講演2	須永 美歌子 先生 演 題 ● 月経周期が女性アスリートのコンディションに与える影響	
講演3	上西 一弘 先生 演 題 ● 大学生男子陸上長距離選手におけるキウイ摂取による抗酸化作用の検討	
講演4	長島 未央子 先生 演 題 ● アスリートのための酸化ストレスと抗酸化力測定の活用	
講演5	塩田 清二 先生 演 題 ● 神経ペプチドPACAPによる神経細胞死抑制機構と神経再生・新生作用	
休 憩		
講演6	宮下 政司 先生 演 題 ● スポーツ科学研究における酸化ストレスの評価と応用	
講演7	杉田 正明 先生 演 題 ● 酸化ストレス、抗酸化力とスポーツパフォーマンスとの関係	
特別講演2	Eugenio Luigi Iorio 先生 演 題 ● スポーツ分野におけるレドックスオミックス、リポミックス、エレクトロミックス、そして酸素注入の最新情報	
閉 会		

活性酸素とスポーツ選手

活性酸素とは活性化された酸素のことで、酸化力が強い酸素です。呼吸によって1日に5000以上の酸素を体内に取り入れているといわれています。その酸素を使って食事で摂った栄養素を燃やし、エネルギーを作り出していますが、この過程で取り入れた酸素の約2%が活性酸素に変換されるといわれています。

活性酸素は“人生の分かちがたい伴侶”であり、体内に侵入したウイルスや細菌への攻撃、そして血液の流れの制御、血圧のコントロールなどの多くの生理機能を行っています。しかし、これが過剰になった場合は、健康な細胞まで酸化してしまいます。

スポーツ選手は一般人よりも多くの酸素を摂取するため、必然的に体内で発生する活性酸素は多くなります。

抗酸化力とスポーツ選手

抗酸化力とはこうした活性酸素が細胞や細胞外組織にダメージを与えないようにするために生体内に備わっている機能です。体内のフリーラジカル・活性酸素(ROS:活性酸素種)レベルは、身体が持つ抗酸化力によって常にコントロールされています。

抗酸化物質は、細胞内外に存在しているスーパーオキシディスムターゼ(SOD)・ペルオキシターゼ・カタラーゼなどの酵素、血液中のアルブミン、尿酸といった体内で作り出すことができる「内因性抗酸化物質」と、体内では作り出すことが出来ない果物、野菜、魚など食事などから摂取する、ミネラル・ビタミン類・親脂質性化合物などの「外因性抗酸化物質」があります。

スポーツ選手は一般人よりも内因性の抗酸化物質を作る機能が高くなっていますが、より抗酸化力の高い食品を積極的に摂取する必要があります。

酸化ストレス・抗酸化力の測定

酸化ストレスとは生体内の活性酸素の生成と抗酸化力に不均衡が生じ、酸化に傾いた状態を言います。酸化ストレス状態は、正常な細胞や内臓、血管内皮細胞を傷つけ、疲労の蓄積、パフォーマンスの低下、さらには早期の老化や100以上の疾患を引き起こす原因となります。このため、私たちは良好な酸化バランスを維持するために、定期的に酸化ストレスの状態をモニターする必要があります。スポーツ選手のコンディションを評価する客観的な指標になります。

d-ROMsテスト(Reactive Oxygen Metabolites:活性酸素代謝物テスト)は血清/血漿サンプルのトータルの酸化能力を調べるのに適した方法で、身体が作りだしている活性酸素の量を正確に反映したもとなっています。

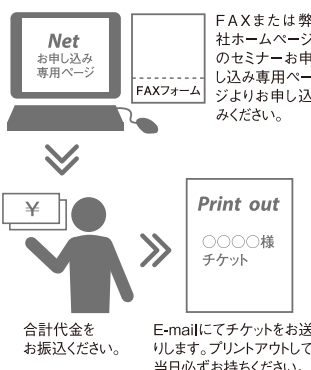
BAPテスト(Biological Antioxidant Potential:生体抗酸化能テスト)は血清/血漿サンプルの抗酸化力を調べるのに適した方法で、活性酸素からの攻撃に対して私たちの身体が対抗できる能力を反映したものです。

リポミックスFA(脂肪酸)テスト

脂肪酸とは体の大切なエネルギー源で、細胞膜の構成成分であり、ホルモンバランス調整、ビタミン吸収の補助など重要な働きを担っている必要不可欠な栄養素です。本テストでは全血中のオメガ3脂肪酸、オメガ6脂肪酸、飽和脂肪酸、一価不飽和脂肪酸、トランス脂肪酸の22種類の脂肪酸の体内分布量を網羅的に計測し、摂取すべき脂肪酸、控えるべき脂肪酸を示します。

- 日時／2019年10月27(日) 12:30～17:00(受付11:45～)
- 会場／秋葉原コンベンションホール
東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル2F
- セミナー参加費／一般¥10,000 ユーザー¥5,000 *通訳付
- 定員／100名(定員になり次第締め切らせて頂きます)
- 懇親会／参加費:¥5,000
場所:chiocciol@pizzeria 秋葉原UDX内AKIBA_ICHI 1F
時間:17:20～18:50
- お申し込み方法／FAX またはホームページよりお申し込み下さい。
1回で1名様のお申し込みとなります。複数枚ご希望の方はお手数ですが、人数分のお申し込みをお願いいたします。お申し込み後参加費を2019年10月18日(金)までにお振込み下さい。お振込み確認後チケットをE-mailにてお送りいたします。プリントアウトして当日必ずお持ち下さい。
- お申し込み期限／2019年10月18日(金)
席に限りがございますので、お早めにお申し込み下さい。
- お振込先／三菱UFJ銀行 神田駅前支店普通口座
1628237 株式会社ウイスマー
- お問い合わせ／TEL.03-5802-7333 E-mail info@wismerll.co.jp

お申し込みの流れ



アクセスマップ



FAXでお申し込みの方はこちらのFAXフォームをご利用ください。

■下記のいずれかにチェックを入れてください。

- 第6回スポーツと酸化ストレス・抗酸化セミナーに参加します。〈 ☐ ウイスマー製品ユーザー ☐ ノンユーザー 〉
- 懇親会に〈 ☐ 参加します ☐ 参加しません 〉別途¥5,000となります。

ふりがな	E-mail
御名前	@
	※チケットをE-mailにてお送りします。必ずご記入ください。
御住所〈〒 - 〉	御組織名
	役職名
TEL. FAX.	お振込予定日
お振込名義	
	※お申し込み氏名とお振込名が異なる場合、必ずご記入ください。
備考(ご紹介者など)	月 日